

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	oleaUEDA			
○保護者評価実施期間	令和7年1月14日		～	令和7年2月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25人	(回答者数)	22人
○従業者評価実施期間	令和7年1月14日		～	令和7年2月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	長期休暇は、平日よりも活動する時間が長いので 外出訓練を通して、公共の乗り物体験や食事のマナー等の 経験を積み、興味を広げています。	外出する前に事前に場所の説明やマナーについて、視覚 支援を用いて正確に伝わりやすくしています。	外出訓練で得た経験が今後の生活に生かせたり、自立に 向けてのスキルアップになれるよう、様々な経験を取り 入れた療育の提供をしていきたいと思っています。
2	利用児童児の現状の様子、今後の課題や強みについて、 全職員で話をする機会が多くあり、情報提供を欠かさずに しています。	朝礼の後に時間を設け、前日の療育支援のフィードバック 、課題や情報を収集してどの様に利用児童に関わりを持って いく事を理解した上で、療育支援に携わっています。	全職員が共通認識を持ち、利用児童のニーズを正確に理解 し適切な支援を出来る様、柔軟な対応をおこなっていきたく と思っています。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	障がいのあるお子さまに対しての障がい特性の理解や専門的 な支援の仕方について、経験が浅い職員が多い事です。	新規入社職員や中途職員に対して、3障がいについての研修 や関わり方、支援の仕方を詳しく指導が必要と思われます。	研修の時間を増やしていく事、外部研修にも積極的に 参加してもらい知識と経験を積んでもらいたいと思います。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の子どもと 活動する機会がない事です。	保護者が望んでいない事もありますが、交流する機会を作っ ていなかったと思います。	公民館の地域交流等に参加出来る機会を増やし、ご家族様 参加を促していこうと思います。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		oleaUEDA		公表日		令和7年2月28日			
		利用児童数		25		回収数 <td colspan="2">22</td>		22	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	1	0	0		活動のスペースが広いので、十分確保でき、利用児童もののびと活動出来ています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	18	4	0	0	人数が少ないと感じる事があります。	人員基準は満たしています。ST・OT等専門職員の配置も検討しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	5	0	0		静養室や勉強部屋に分ける環境にあり、利用児童が混乱なく活動できる様、視覚的ツールの配慮しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	0	0	0		生活空間は清潔に保ち、整理整頓を心がけています。	
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	0	0	0			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	2	0	0	支援プログラムを見た事はありません。	3月にホームページで公表していきたいと思っています。	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	1	0	0			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	0	0	0			
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	0	0	0			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	1	0	0			
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	21	1	0	0			
保護者への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	0	0	0		丁寧な説明を心がけています。お気軽に質問等があればお答えします。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	0	0	0			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	2	0	0			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	22	0	0	0		職員間で常に情報共有を図っています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	2	0	0	助言された事はありません。	専門的に子どもに関する事で助言できる事があれば面談時にお伝えしていきたいと思っています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	0	0	0			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	9	9	4	0	参加した事はありません。交流があるのかも知りませんでした。	定期的に親子イベントを開催して、交流を増やしていきたいと思っています。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	5	0	0		面談時や日々の申し送り時に説明の通りいつでも対応可能です。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	4	0	0		Instagramを利用し情報発信させていた だいています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	2	0	0		専用ファイルにて施錠付きの棚に保管 しています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	0	0	0		各種マニュアルをご家族様にも周知 しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	0	0	0		訓練は年間計画を作成し、順次実施 しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	0	0	0		安全計画をご家族様の観覧できる位置に 掲示し、必要に応じて配布周知していま す。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	0	0	0		事故発生時は速やかにご家族様にお伝え いたします。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21	1	0	0		今後とも支援の質を高め、真心込めた サービスを提供していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	3	0	0	帰宅すると「今日も楽しかった」と 嬉しそうに話してくれます。	今後とも支援の質を高め、真心込めた サービスを提供していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	1	0	0		今後とも支援の質を高め、真心込めた サービスを提供していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		oleaUEDA			公表日		2025 年 2 月 28 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1		支援室は広いが、個別に分けて支援する事が難しいので、区切り等を付け障害特性に配慮しながら支援していきたいと思います。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	2	4				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	視覚支援を用いて、利用児童がスムーズに行動にうつす事が出来る様支援しています。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	生活空間は清潔に保つ為、清掃や整理整頓を心がけています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	4	個別の部屋が静養室と勉強部屋のみなのでパーテーション等で仕切り、個別の部屋を簡易的に作る様にしています。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	2	個別支援計画会議やケースカンファレンス日々の打ち合わせで全職員参画しています。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	毎年、保護者様からいただいた評価表を基に業務改善を図っています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	事業所内、法人内ミーティングにて改善課題があった際は、迅速に対応しています。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1		第三者による外部評価の実施に努めていきます。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	事業所内研修を開き、他職員への周知しています。			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0		3月中にHPにて公表いたします、全職員の共通理解のもとに、統一にした支援をしています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	保護者様と利用児童から、どの様になりたいか詳しく話を聞いて課題やニーズの分析をしています。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	地域支援・地域連携についてはご家族様の要望に沿って進めています。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	職員会で、職員全員が積極的活動プログラムを考えて、児童発達支援管理責任者と練りながら立案しています。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	長期休暇は公園遊びや散策に出掛ける、工場見学にも行き平日の療育とは違う活動を取り入れています。			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	能力や出来る事を増やしていける様、自己肯定感が下がらない支援にしています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	2	朝礼時に打ち合わせや支援内容の確認 注意すべき点について共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	teamsにて些細な事でも申し送りをおこなっています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	ケース記録をとり、全職員で支援について共有をしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	利用児童の様子を児童発達管理責任者に共有し、必要に応じて見直し見直しをしています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	1	利用児童が選択できる場面を作り、自己決定する事も増えています。	職員が決めてプログラムの押し付けをしない様に支援していきたいと思っています。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	支援担当者からの情報収集をし、児童発達管理責任者が出勤しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	学校等との連携をとり、保護者様の要望に沿えるよう支援しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0		学校により情報共有が図れない所も多々あります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	いわきっ子支援シートを基に、関係機関と情報共有しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	4	児童発達支援センター主催の研修会に積極的に参加しています。	保護者様の要望によっては、助言をいただく事もあります。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2		地域交流に中々参加する事が出来ていません。参加を望まないご家族様もいらっしゃいます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2	研修会等は、積極的に参加しております。	特定の職員だけでなく、全職員が研修に参加してもらいたいです。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	支援終了後に、当日の利用者様の様子を口頭、または連絡帳やLINEでお伝えし、保護者様からもお話を伺っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	5		専門職員による家庭支援を積極的に実施していきたいと思っています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	2		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	モニタリングの機会を設けて、ご家族様と利用児童の移行を聞き取る様にしています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	面談やお電話でご家族様からご相談を受けた場合は、適切な支援や助言をしています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	4		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1	Instagramを利用して情報発信させていただいています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	専用ファイルにて施錠付きの棚に保管しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	1		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2		地域に開かれた事業運営を図れるよう努力していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	訓練は年間計画を作成し、順次実施しています。	各種マニュアルをご家族様にも周知していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	4		対象者がいません。今後対応について検討していきたいと思います。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	年3回以上研修を実施しています。	新規入社職員に対してのオリエンテーション研修を濃くしていきたいと思います。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	身体拘束の可能性があり利用児童にはご家族様に十分に説明をし個別支援計画に記載同意を得ています。	